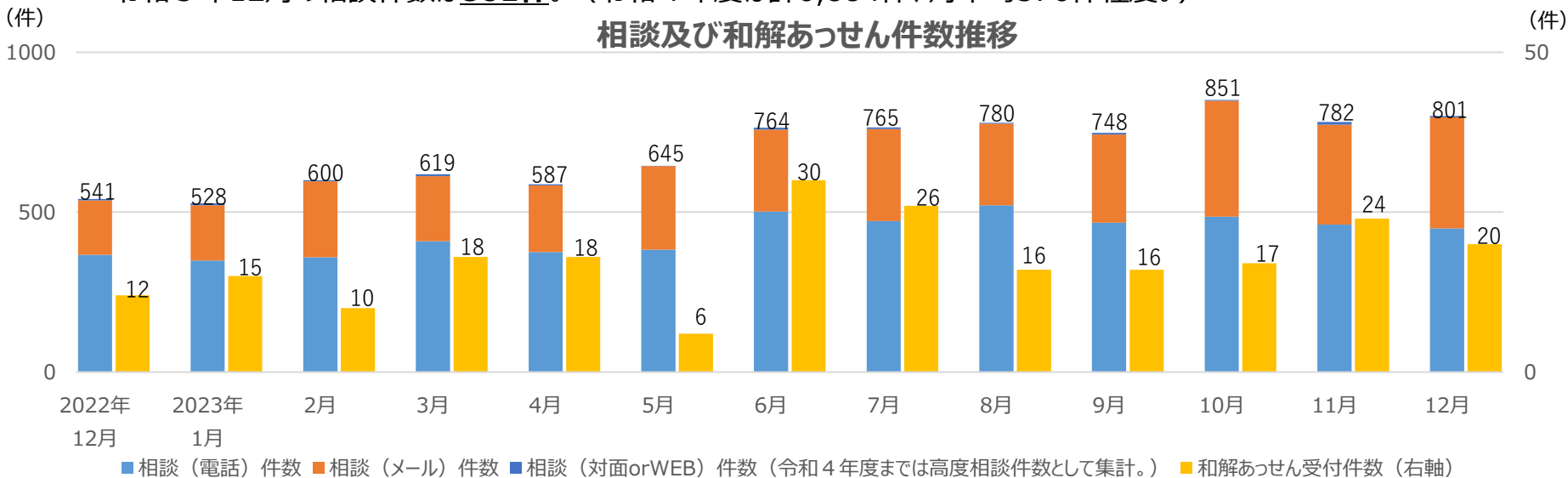


フリーランス・トラブル110番の相談及び和解あっせん件数

● 令和5年12月の相談件数は**801件**。(令和4年度は計6,884件、月平均570件程度。)



(参考1) 令和5年4～12月の相談及び和解あっせん件数詳細 ※相談件数/稼働日数 = ①・②計/単月の稼働日数

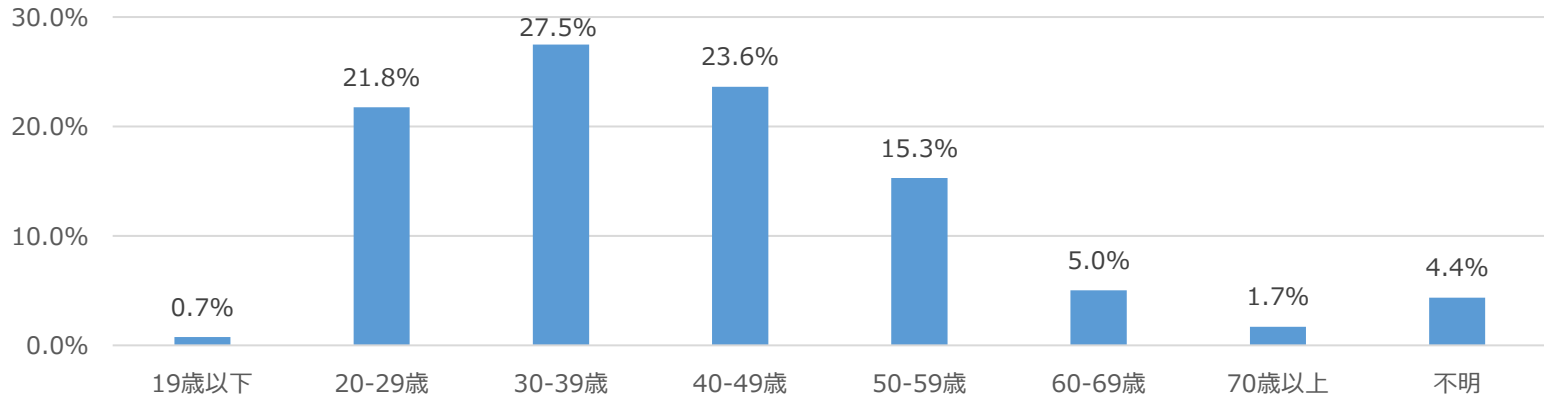
年月	一般相談				和解あっせん			1日あたりの相談件数
	電話	メール	対面orWEB	計	受付	実施	和解成立(※)	
第1四半期(4月～6月)	1,260	726	10	1,996	54	47	15	32.19
第2四半期(7月～9月)	1,461	819	13	2,293	58	61	18	36.98
10月	486	363	2	851	17	22	7	40.52
11月	461	313	8	782	24	14	8	39.10
12月	449	348	4	801	20	10	2	40.05
令和5年度計	4,117	2,569	37	6,723	173	154	50	-

(参考2) 令和2年度～4年度相談及び和解あっせん件数詳細 ※令和2年11月25日から事業開始 (※)和解成立数は12月末時点で把握している件数

年	①一般相談(電話orメール)及び②高度相談(対面orWEB)					和解あっせん		
	①一般相談			②高度相談	①・②計	受付	実施	和解成立
	電話	メール	①計					
令和2年度※	765	501	1,266	66	1,332	22	3	0
令和3年度	2,571	1,466	4,037	35	4,072	134	89	27
令和4年度	4,460	2,371	6,831	53	6,884	182	163	52
計	7,796	4,338	12,134	154	12,288	338	255	79

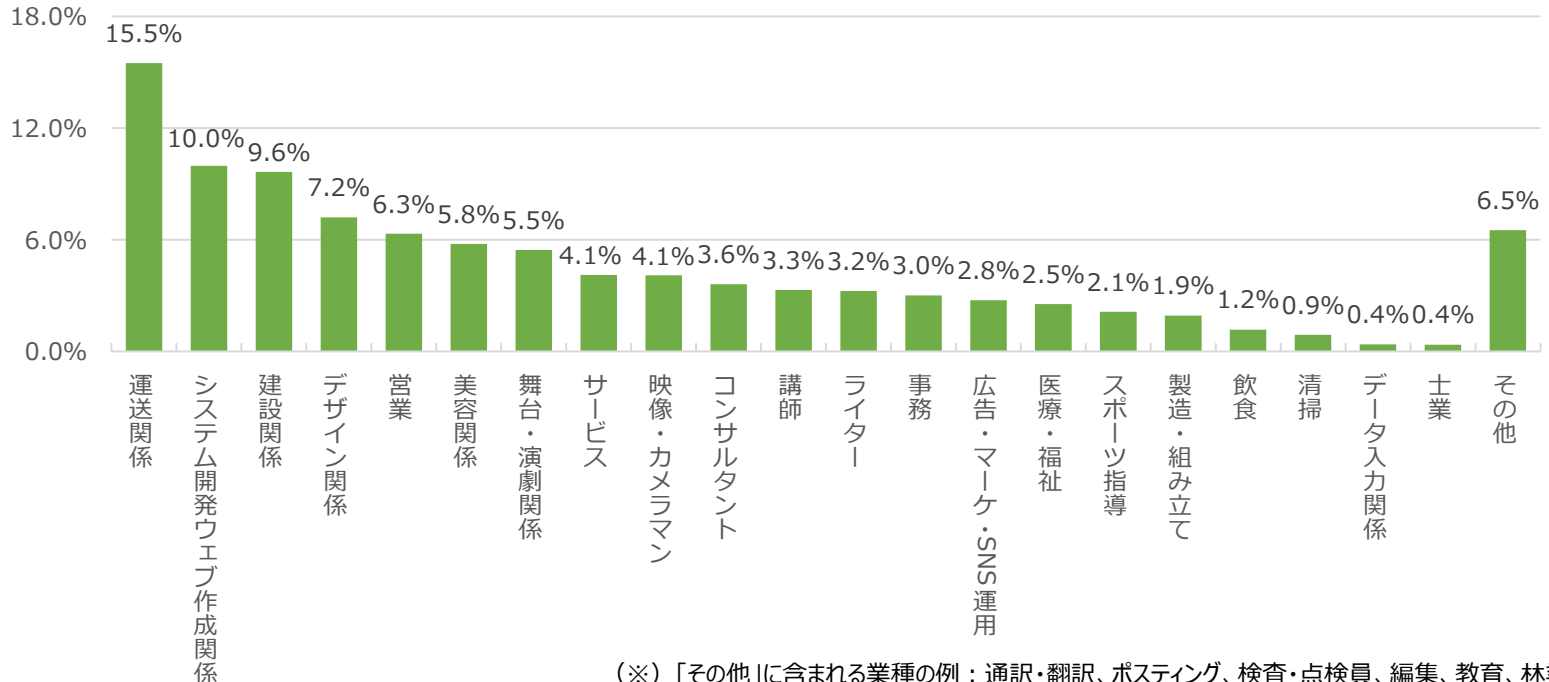
フリーランス・トラブル110番の相談者属性（年齢、業種）

(1) 年齢



(2) 業種

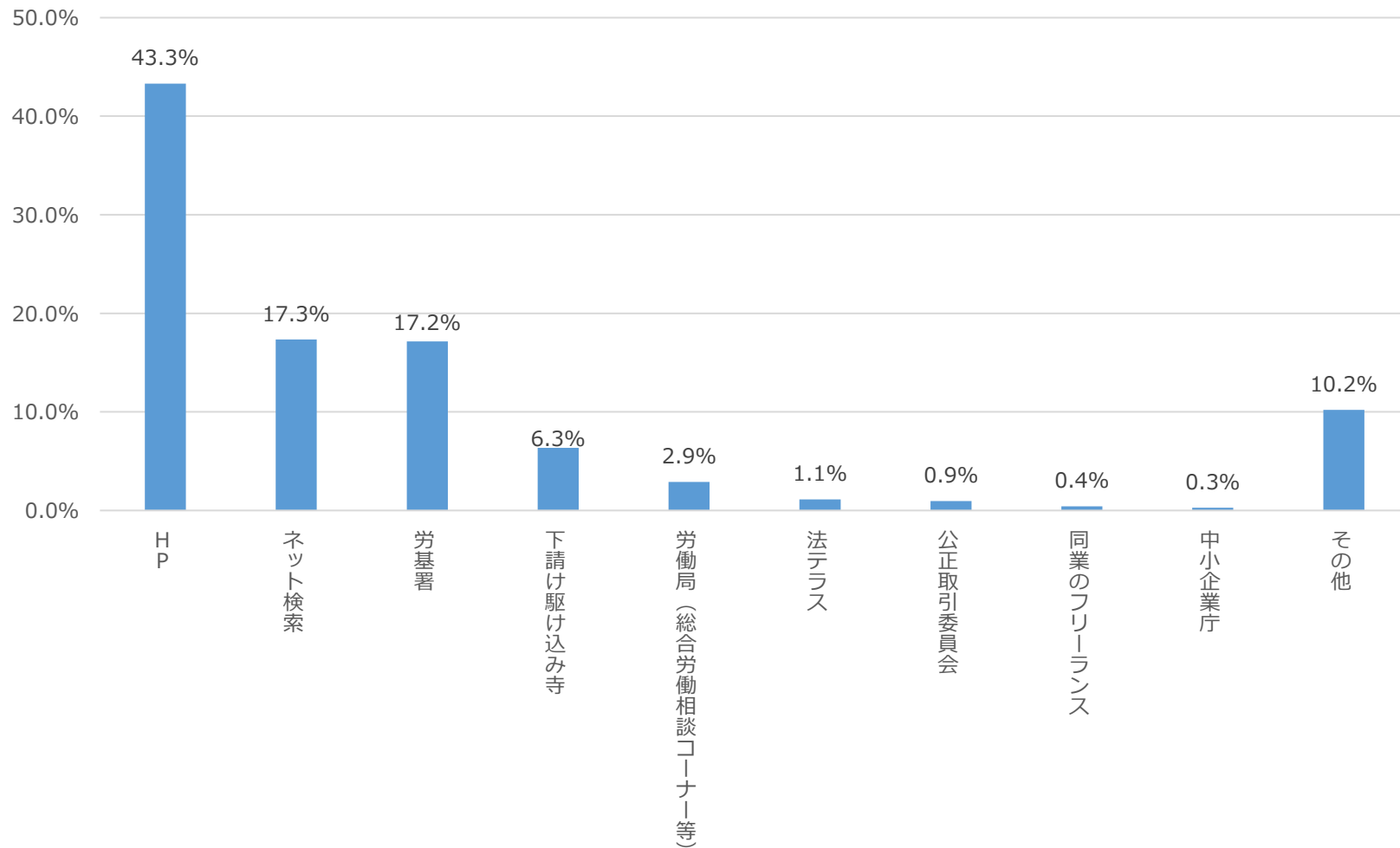
N=6,723（令和5年4月～12月の相談において年齢を回答した6,723件）



(※) 「その他」に含まれる業種の例：通訳・翻訳、ポスティング、検査・点検員、編集、教育、林業 など
N=6,723（令和5年4月～12月の相談において業種を回答した6,723件）

フリーランス・トラブル110番の存在を知ったきっかけ

- インターネット経由が約6割（「HP（ホームページ）」、「ネット検索」から）。

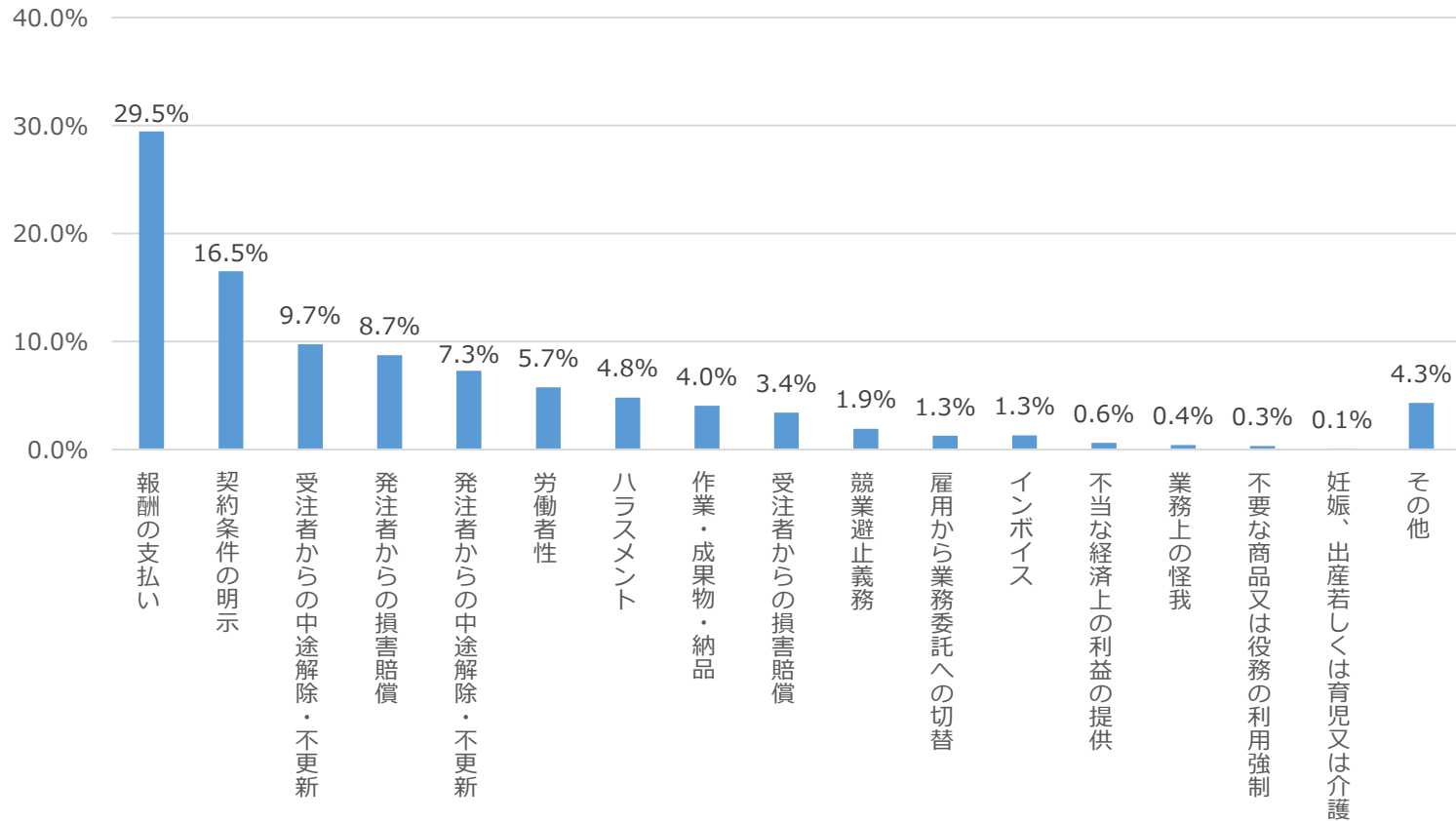


N=6,634（令和5年4月～12月の相談のうち知ったきっかけを回答した6,634件）

※その他：市役所、県庁、フリーランス協会、消費者センター、フリーランス向けセミナー、ハローワーク、SNS など

フリーランス・トラブル110番の相談内容

- 相談内容は、最も多いのが「報酬の支払い」で29.5%、次いで多いのが「契約条件の明示」の相談で16.5%となっている。

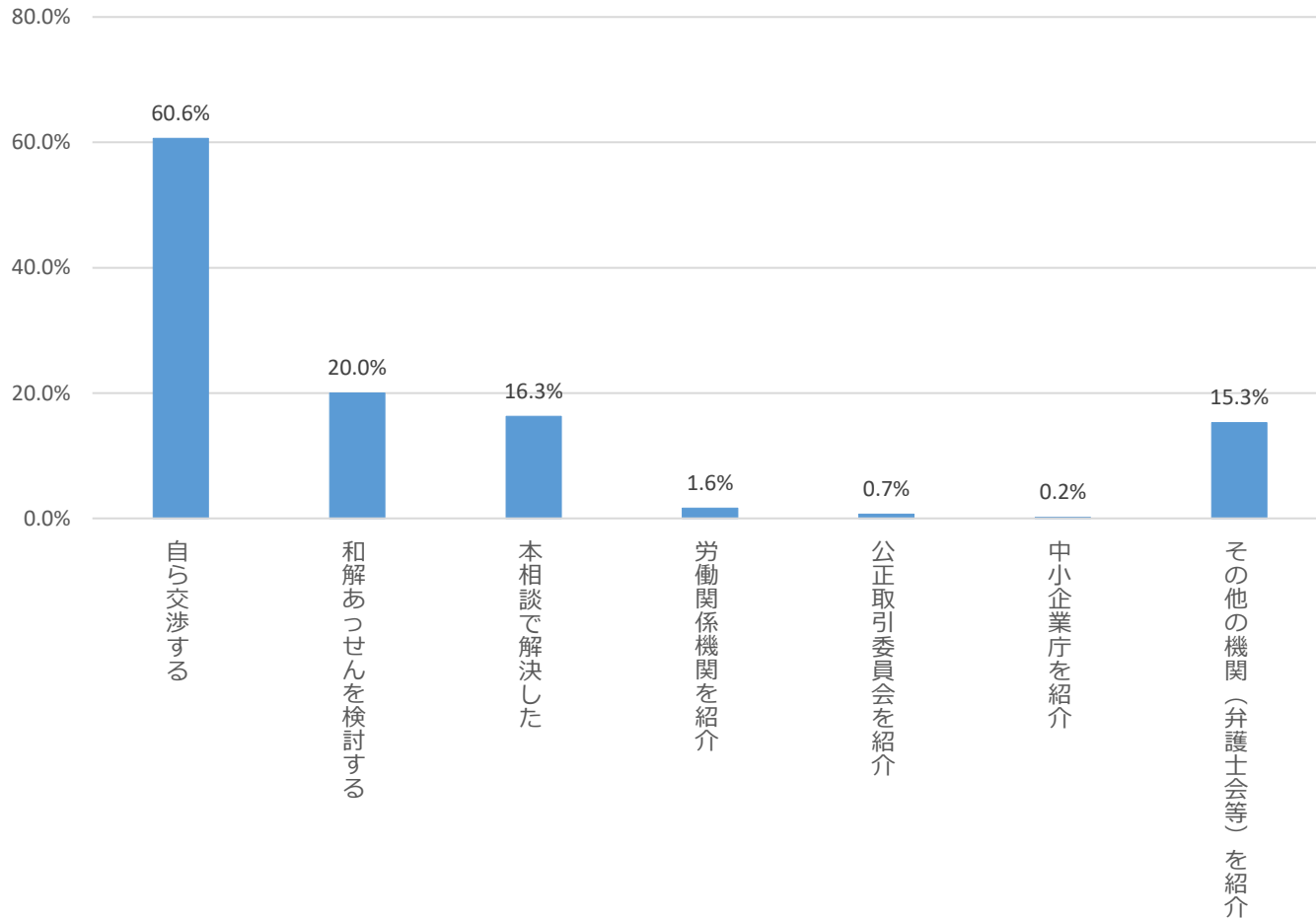


(参考) 「報酬の支払い」：報酬の全額不払い(11.9%)、支払遅延(7.5%)、一方的減額(7.3%)、著しく低い報酬(1.3%)、その他報酬の支払いに関する事項(1.5%)。
「契約条件の明示」：書面等の不交付(6.0%)、条件・内容が不明確(7.3%)、不適格な募集情報(0.9%)、その他契約条件の明示に関する事項(2.3%)。
「作業・成果物・納品」：受領拒否(0.4%)、成果物の返品(0.0%)、内容変更・やり直し(1.2%)、納品日の変更(0.1%)、知的財産権関係(1.1%)、
その他作業・成果物・納品に関する事項(1.2%)。
「その他」：アカウント停止、実費費用負担、情報漏洩、仕事がもらえないなど。

※N=13,411 (令和5年4月～12月の件数。ただし、1つの相談につき複数の相談内容が含まれる場合は各相談内容について1件とカウント。)

フリーランス・トラブル110番の相談対応の結果

- 相談の約2割弱が、本相談により解決。
- 2割が、110番相談事業の次のステップ^①に進む（和解あっせんを検討する）。
- 約6割が「自ら交渉する」と表明。



※「その他の関係機関」：弁護士会、法テラス、国税庁等

※複数回答があるため、合計は100%にならない

※N=6,723（令和5年4月～12月に相談があった件数。）

フリーランス・トラブル110番相談窓口の利用満足度

- 「とても満足」「満足」で約8割。

※N=3,792（令和5年4月～12月の相談のうち、アンケートの回答があった3,792件の結果。）

